

☆いい てんき☆

桶川市立桶川小学校

第1学年 学年通信

12月号

令和5年11月30日

2学期のまとめの時期です！

早いもので、2学期もいよいよ最後の月となりました。2学期は、校外学習や桶っこふれあいひろばなど、楽しい行事がたくさんあり、充実した日々を過ごすことができました。子どもたちは、たくさんの経験を通して、できた喜びやがんばった充実感を味わうことができました。日々成長していく子どもたちと、2学期のまとめをしっかりと進めていきたいと思います。健康に留意して、最後まで元気に登校できますよう、ご協力をお願いします。

❖…❖…❖ お知らせとお願い ❖…❖…❖

1 書写について

12月から書きそめの練習を行っていきます。1年生は「お正月」を書きます。12月8日(金)までに書きそめ用フェルトペンのご用意をお願いいたします。なお、先日注文した方は学校に届き次第、随時配付いたします。書きそめでは、フェルトペンの極太をおすすめします。冬休み明けには、競書会を行う予定です。そこで審査し、入選者を決めます。字が上達するよう冬休みにも練習に励んでもらえたらと思います。

また、18日の週に水筆を使った学習を行います。12月15日(金)までに①水書セットと②そうきんを持ってきてください。

2 なわとびについて

12月から、授業や体力タイムでなわとびを行っていきます。12月4日(月)までに短縄のご用意をお願いいたします。なお、先日注文された方は学校に届き次第、随時配付いたします。短縄には、必ず名前をご記入ください。ご自宅で練習できるよう持ち帰ることもありますので、ご了承ください。ご家庭にも短縄があると便利かと思います。検定は3学期に行います。休みの日や冬休みなど、空いている時間を使って練習に取り組んでみてください。

3 学期末テストについて

国語、算数では学期末テストを行います。家庭学習で、漢字や計算等の復習を行ってください。

<テスト範囲>

〇くご たしかめよう・・・「こえにだしてよもう」～「ものの名まえ」

〇かん字の まとめ・・・漢字スキル「木」～「千」

〇さんすう たしかめよう・・・「わかりやすくせいりしよう」～「ひきざん」



4 かぞくにこにこ大さくせんについて

生活科で「かぞくにこにこ大さくせん」を学習します。この学習は、お家の人の1日を調べ、自分ができることに挑戦していくという内容になっています。つきましては、12月1日（金）に、お家の人の1日を調べる宿題を出しますので、ご協力をお願いします。自分ができることの挑戦は冬休みの宿題で出す予定です。併せてよろしくお願いします。

5 学習用品について

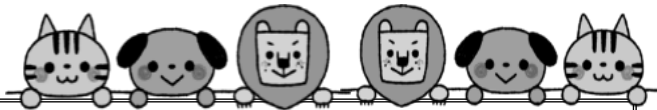
学期末になりましたので、学習用品を持ち帰ります。のりやおりがみなど少なくなった学習用品は、冬休みに補充をお願いします。また、鍵盤ハーモニカや絵の具セットは、お手入れをしてください。以下のものは、学校で保管いたします。ご自宅に持ち帰りたいものがあればお子さんを通じてお話ください。

＜学校で保管するもの＞

- お道具箱 ○教科書類（道徳・生活・書写・書写の練習帳・音楽ワーク・学習ノート類）
- 算数セット ○置き傘 ○探検バック ○粘土 ○粘土板

＜ご自宅で保管するもの＞

- 道具袋 ○鍵盤ハーモニカ ○絵の具セット ○教科書類（国語・算数・音楽） ○短縄
- 体育着 ○給食着 ○歯みがきセット ○学年帽子 ○うわばき



◆◆ 12月の学習予定 ◆◆

<u>国語</u>	ものの 名まえ わらしべちょうじゃ 日づけと よう日 てがみで しらせよう
<u>算数</u>	どんなけいさんになるのかな？ けいさんぴらみっと
<u>生活</u>	かぞくにこにこ大さくせん
<u>音楽</u>	ようすを おもいうかべよう お正月
<u>図工</u>	ひかりのくにのなかまたち はことはこをくみあわせて ふわふわゴー（生活科と兼ねて実施）
<u>体育</u>	多様な動きをつくる運動遊び（短縄） 走・跳の運動遊び



1 2学期をふりかえって

(1) 生活面

「生きる力」の基礎を培う。

- ①基本的な生活習慣…けじめのある生活（チャイム・授業中、休み時間の区別）
身の回りの整理整頓・あいさつや返事・約束やきまりを守る・持ち物の準備等
- ②友だちとの関わり方（思いやりの心をもって友だちと接し、なかよく遊んだり活動したりできる）
- ③体力づくり・給食（適正な量を知り、好き嫌いがあっても少しずつ克服し、時間内に食べられる）
- ④集団の一員としての学校生活（健康・安全に留意し、学校生活の約束を守る）

▶▶▶ 2学期の生活を振り返り、元気にあいさつや返事をする子が多くなってきました。また、整列や前へならえ、号令も上手にできるようになりました。集団の一員としての意識が高まってきたように感じます。その反面、お友達を傷つけてしまうことやトラブルになることもありました。けんかをすることは、成長の過程で大切なことです。けんかをした後に、何がいけなかったのか、これからはどうするかなど考えることが大切です。学校では、今後も思いやりの指導を引き続き行っていきます。

(2) 学習面

「学び方」の基礎基本を身につける。

【国語】

○書く（姿勢・鉛筆の持ち方・机上の整理・筆順や字形～カタカナ・新出漢字56文字～・作文）

- ▶▶▶ 1学期に学習した下線部等の基本を大切に指導しています。漢字は普段の生活の中で使えるように意識して練習を重ねています。児童の書いた文字を見る際は、書きなれていくうちに、形や書き順、画の長さや向きが自己流になっていないか、確認していただけると安心です。
- ▶▶▶ 作文では「しらせたいな、見せたいな」で、まとまりごとに段落で表すこと、「じどう車ずかんをつくろう」では車のしごととつくりに分けて文章に書き表すことを経験してきています。文を書く機会が少しずつ増えるなかで、試行錯誤をくりかえし、徐々に整った文章を書くことができるよう指導しています。12月の「ともだちのこと、しらせよう」では、友だちから聞いたことをもとに、3段落程度の文章づくりに挑戦していきます。

○読む（ひとまとまりの語や文・口の形・発音・聞こえる声で）

- ▶▶▶ 音読がスムーズになってきました。

【算数】

○10より大きい数（30くらいまでの量と数字の理解）、

○時計の読み方（何時・何時半→3学期には“分”の読み方に発展していきます。）

○どちらがおおい（かさの比べ方を学習しました。）

○3つの数の計算、たしざん（くりさがりあり）・ひきざん（くりさがりあり）

- ▶▶▶ 毎日の計算カードご協力ありがとうございます。今後の学習の基礎となる大変重要な単元です。2年生の筆算にもつながります。はじめはブロック等で計算の意味をたしかめながら、最終的にはたしざんも、ひきざんも、すべての計算の答えを、正しく瞬時にだせるよう繰り返し練習していきます。

○かたちあそび（はこ集めのご協力ありがとうございました。とても楽しい学習だったようです。）

【生活科】

○生きものとのふれあい（中庭や校庭での観察・校外学習等）

○まわりへの気づき（あさがおの観察、秋さがし、公園たんけん等）

○おもちゃ・かざり作り

【音楽】

○どれみとなかよくなろう（少しずつ階名に親しみながら、鍵盤ハーモニカの基本を学ぶ）

○せんりつでよびかけあおう（音楽のかけあいや応答性を感じて楽しむ）

○がっきとなかよくなろう（音色のちがいに気づきながら、身近な楽器に親しむ）

○ようすをおもいうかべよう（歌詞やイメージと音楽の関係を感じながら、曲を味わう）

【図工】

○材料を用意し、自分の思いで作品をしあげていく。

▶▶▶次々と多くの材料の準備へのご協力ありがとうございます。のりやセロハンテープ、両面テープやボンド、折り紙など、各自のアイディアや作りたいものによって、必要なものが変わってきます。ときどき足りているか確認の声かけをし、適宜、補充のものを持たせてください。

【体育】

○遊具遊び ○鉄棒遊び ○ボール投げゲーム ○跳び箱遊び

○多様な動きをつくる運動遊び（持久走・短なわ） ○走・跳の運動遊び

▶▶▶さまざまな運動遊びの経験をつみながら、運動感覚を深化させていけるよう指導しています。

2 冬休み・始業式等の確認

○冬休みの期間 12月23日（土）～1月8日（月）

- ・別紙『冬休みの生活について』参照
- ・生活リズムを崩さないよう、家庭での過ごし方についてよく話し合ってください。

○2学期の始業式 1月9日（火）

- ・通常通り、ランドセルで登校します。（登校班）
- ・午前中で下校します。（11：40頃の予定）
- ・翌日10日（水）は、給食開始・5時間授業・発育測定となります。

*転出・転居予定などがありましたら、早めにお知らせください。

*冬休み中の宿題や始業式の持ち物等については、後日“冬休み号”にてお知らせします。

3 あゆみ（通知表）について

1年生の2学期から、他学年と同様の形式となり、観点別の評価となります。

<学習の記録>および<学校生活のようす>

観点別に「◎十分達成している」「○おおむね達成している」「△努力を要する」の3段階で評価します。<学習の記録>は各教科のテストの点数だけではなく、授業中の様子等、あらゆる活動を加味して評価を出します。

<特別活動の記録>

クラスでの役割（当番）や係活動・特記事項（該当者のみ）について表記します。

★学期の節目に子どもの努力や成長の様子を振り返り、子どもの学校での様子を知る1つの資料として、次の学期からのよりよい生活や意欲向上につながるよう、ご活用ください。